

令和4年度 PTSD対策専門研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース 募集要項

令和4年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、犯罪・性犯罪被害を受けた方々に対して、心理社会的支援・治療を提供する人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施されます。精神保健医療従事者等に対し、こうした対応のために必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。今年度はCOVID-19感染のリスクを考慮し、Webでのオンライン研修といたします。

本コースの受講者はA.通常コースの講義の一部をビデオ視聴することができます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 所長 金 吉晴
(ストレス・災害時こころの情報支援センター長)

1. 目的

犯罪・性犯罪被害者への適切な対応を行うために必要な専門的知識と心理社会的支援・治療対応について習得する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士の資格を有する方。または公的機関や教育機関に勤務し、精神保健医療福祉業務に従事する方。

3. 研修日時・場所・講師

【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】

日時：令和5年2月16日（木）～17日（金）9時30分～17時00分

※令和5年2月9日（木）13時～14時に希望者を対象に接続テストをいたします。

場所：オンラインでの開催（Zoom ウェビナーを使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

中島 聡美（武蔵野大学）

野坂 祐子（大阪大学）

白井 明美（国際医療福祉大学）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

柑本 美和（東海大学）

齋藤 梓（目白大学）

小平 雅基（愛育クリニック）

小西 聖子（武蔵野大学）

4. 時間割：（別紙参照）

5. ビデオ視聴講義（期間限定）：

A.通常コース1「トラウマの基本対応」

講師：西大輔（東京大学／国立精神・神経医療研究センター）

6. 定員 300名

7. 受講料 なし

8. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。

下記をクリックすると「PTSD 対策専門研修」のお申し込みフォームにリンクします。

[【C. 犯罪・性犯罪被害者コース】研修日時：令和5年2月16日（木）～17日（金） 接続テスト：2月9日（木）](#)

9. 受講申込受付期間

令和4年9月5日（月）～令和5年1月13日（金）

- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

10. 推薦状・同意書受付期間

受講申込後～令和5年1月17日（火）必着で郵送ください。

- ※ 職場の上司による職印（ない場合は個人印でも可）を押した推薦状（別紙様式1）をご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書（別紙様式2）に署名の上ご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。

11. 受講決定通知

令和5年1月26日（木）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

12. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。（修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします）

13. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

14. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 別紙「オンライン研修について」をご確認の上、接続テスト及び研修にご参加ください。
- (3) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (4) 研修内容の録画・録音は一切できません。

15. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当（吉武・石塚）
住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1
E-mail:ptsd_seminar@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「C.犯罪・性犯罪被害者コース問い合わせ」としてください。

オンライン研修について

- オンライン研修受講に必要なもの
 - ・インターネットに接続しているパソコンまたはタブレット端末（カメラ・マイクは必要ありません）
 - ・高速の通信環境：有線 LAN、WiFi（無線 LAN）
（ご施設によっては Zoom へのアクセスが制限されている可能性もありますのでご確認ください）
 - ・Zoom アカウント
 - ・メールアドレス（URL の送信などに使用させていただきます）

- 接続方法
 - ・接続テストと研修のそれぞれ 2～3 日前に『Zoom ウェビナールームの事前登録のご案内』をご登録いただいたメールアドレスへお送りいたします。
接続テストと研修の当日は、事前登録後に発行される URL よりご視聴ください。
（その際、Zoom へのログインが必要になります）

- 接続テストについて
 - ・研修 1 週間程前に希望者を対象に接続テストを実施いたします。
※参加必須ではございません。

- 講義資料について
 - ・接続テストの際に講義資料の URL をご案内いたします。
また、研修 2～3 日前までにはご登録いただいたアドレスにも講義資料の URL をお送りいたします。
各自で研修前までにダウンロードをして、講義資料としてご活用ください。

- 接続不良の場合の対応
 - ・接続不良等により講義を受講することが出来なかった場合の対応として、期間限定で YouTube にてご視聴いただくことも可能です。（講義についての質問は出来ません）
ご希望される場合には URL をお知らせいたしますので講義終了後に
問い合わせ先アドレス（ptsd_seminar@ncnp.go.jp）までメールをお送りください。
その場合は小テストの代わりとして、ご受講いただいた講義のレポートをご提出いただくことで、
修了証書を授与いたします。

令和4年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策 専門 研修

C. 犯罪・性犯罪被害者コース (令和5年2月16日～17日)

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 2月16日 (木)	9:00	<オンライン受付開始>	
	9:30	<開 講>	
	1 限目 (80 分) (9:40～11:00)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者のメンタルヘルスと治療・対応 (※A・Bコース受講者ビデオ視聴可)
	2 限目 (80 分) (11:10～12:30)	野坂 祐子 〔大阪大学〕	子どもの性暴力被害者の メンタルヘルス・治療・対応
	12:30～13:40	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:40～15:00)	白井 明美 〔国際医療福祉大学〕	犯罪被害者遺族の 心理・ケア・治療
	4 限目 (80 分) (15:10～16:30)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	犯罪被害者支援
	16:30～17:00	<質疑応答>	
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 2月17日 (金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (80 分) (9:30～10:50)	柑本 美和 〔東海大学〕	犯罪被害者に係る司法制度
	2 限目 (80 分) (11:00～12:20)	齋藤 梓 〔目白大学〕	性暴力被害者への治療
	12:20～13:30	<休 憩>	
	3 限目 (80 分) (13:30～14:50)	小平 雅基 〔愛育クリニック〕	虐待を受けた子どもの治療
	4 限目 (80 分) (15:00～16:20)	小西 聖子 〔武蔵野大学〕	犯罪被害者支援と司法
	16:20～16:50	<質疑応答>	
	16:50	<閉 講>	